

鹿児島県漁海況週報

平成27年11月26日発行(11月19日～11月25日)
第2632報【旧暦:10月8日～10月14日/月齢7.4～13.4/潮汐:小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、11月25日現在、竹島の南7.7マイル付近にあり、接岸している。

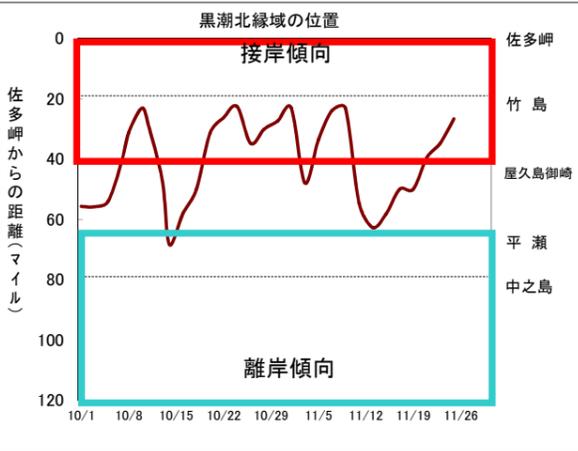
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、11月24日現在、30マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、竹島、屋久島御崎、中之島で0.1～0.7℃昇温し、その他の海域で0.2～0.8℃降温した。

平年比較では、黒潮流域、屋久島御崎、中之島で“著しく高め”、竹島、笠利崎で“かなり高め”、鹿児島、与路島で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.0	+0.1	+1.2	著しく高め
鹿児島	21.8	-0.2	+0.9	やや高め
佐多岬	21.6	-0.7	-0.5	平年並
竹島	24.5	+0.5	+1.2	かなり高め
屋久島御崎	25.6	+0.7	+1.8	著しく高め
中之島	26.0	+0.4	+1.4	著しく高め
笠利崎	24.9	-0.3	+0.9	かなり高め
与路島	25.0	-0.3	+0.6	やや高め
与論	24.7	-0.8	+0.2	平年並
甕海峡	21.5	-0.2	+0.5	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は11/25-11/26
串木野～甕定期客船観測は11/25

【漁況】

○定置網

甕島海域では、ゴマサバ(500～600g)が100～500kg/日、スマ(2～3kg)が130尾/日、幼サコ(400g)が多い日で150kgの入網。西薩南部海域では、マアジ(150～200g)が1.5～2トン/日、サワラ(600g)が500kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1日のみフエキダイ(2kg)が260kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マアジ(150g)が110～140kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で52統がマアジ小、カマス、ソウダガツオ主体に36トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマルアジ、マアジ、アカマス主体に21.5トンの入網。

○バッチ網

志布志湾海域では、製品で9トンの入札があった。

○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～7kgサイズを20～80尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、4～5kgサイズを30～50尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、5～6kgサイズを60尾/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、3～34箱/隻・日の漁。種子島海域では、3～5箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期	
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	4	93	ウルメイワシ75 カクチイワシ15 マアジ豆6	23.1	7	310	2	71
		中	16	380	縄瀬 串木野沖	23.8	17	482	2	103
	枕崎	大	10	822	牛深沖	82.2	9	792	0	—
		中	8	159	宇治 種子島南 竹島 種子島東	19.9	11	271	2	35
	内之浦	中	1	1	島間沖	1.0	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
計	大	14	914	—	65.3	16	1,102	2	71	
	中	25	540	—	21.6	28	753	4	138	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	2	365	ゴマサバ中195	182.4	2	343	0	—	
棒受網	阿久根	44	84	阿久根沖 長島	1.9	62	155	0	—	
	内之浦	0	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	52	36	—	0.7	42	41	47	11	
刺網	阿久根	72	8	阿久根沖 甕川内沖 長島	0.1	91	12	48	4	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	0	—	1	305	
		小	0	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	1	755	—	754.7	3	794	0	—	
	山川	中	0	—	—	—	2	6	0	—
	海旋	2	1,464	—	731.8	2	1,467	1	699	

○トビウオロープ曳網

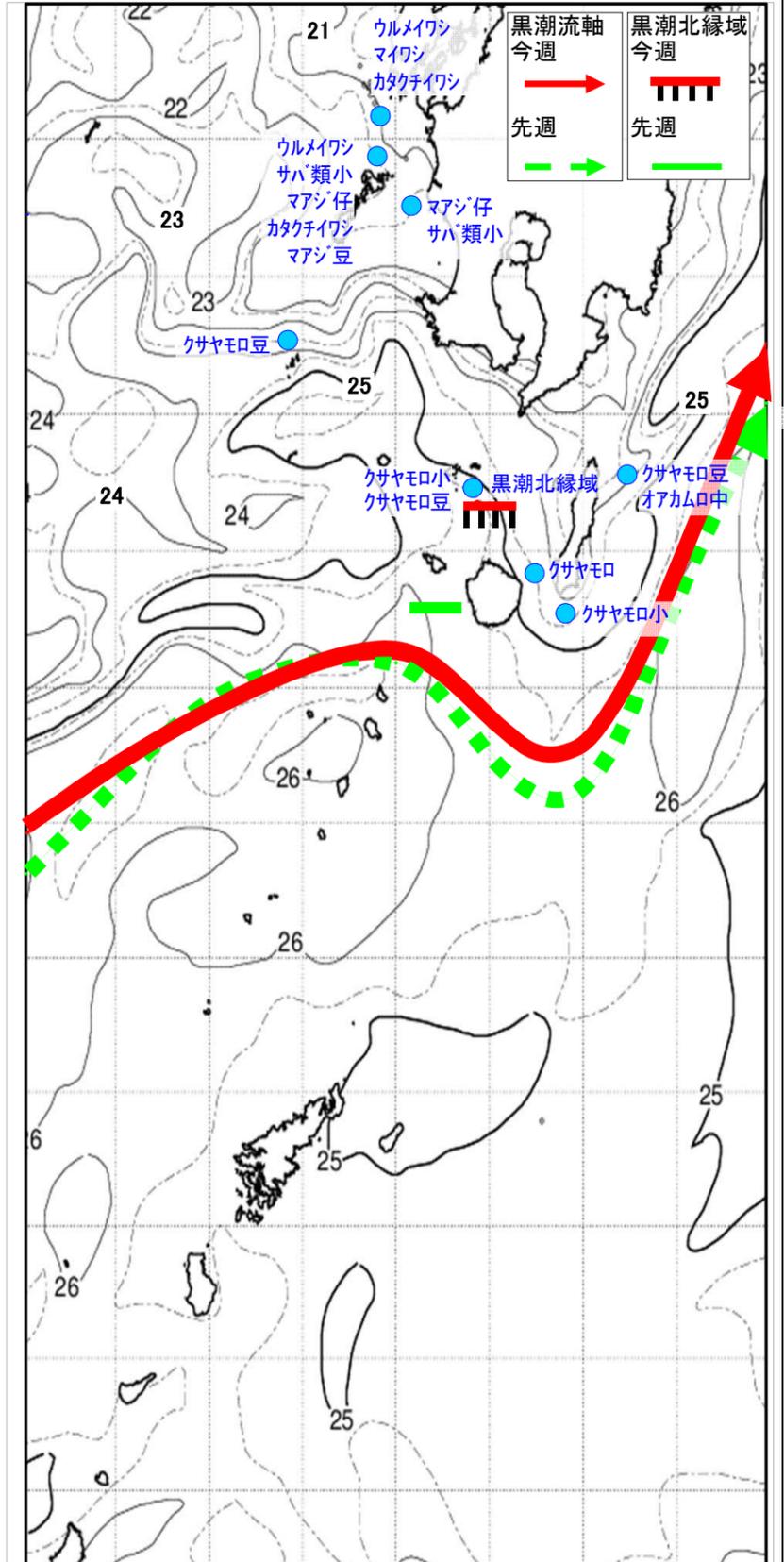
種子島海域では、1日のみ中ヒを100箱/統、大トビを40箱/統の漁。屋久島海域では、中ヒを6～45箱/統・日、大トビを4～8箱/統・日の漁。

○パシウカジキ情報

西薩南部海域では、定置網で20～30kgサイズが多い日で2尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、定置網で20～25kgサイズが1日のみ3尾の入網。屋久島海域では、旗流しで20～30kgサイズを週計で3尾の漁。

○その他

甕島海域では、曳縄でハカツオ(1.5～2kg)を多い日で150kg/隻の漁。西薩海域では、ごち網でマイ(0.7～1kg)を20～30kg/隻・日の漁。一本釣りでメナ(0.6～1kg)を20～30kg/隻・日の漁。曳縄でサワラ(0.5～2kg)を10～40kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でカレイ(400～500g)を20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでゴマサバ(600g)を60尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの4日操業でソデカ(胴体のみ7～16kg)を140ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月25日付「海況日報」による。黒潮流域は、海上保安庁11月25日発行「海洋速報平成27年220号」による。